

盲目であることは
けれど、見ようとしている
見ようとしているのは
もつと悲しいことです
もつと悲しいことです

S-mile 通信

令和6年6月15日発行 第76号

発行／理事長室 浜松市中央区大山町2958番地の1



「フォローアップ研修ネット配信」 「介護技術動画マニュアル」活用していますか！

しています。度々、動画の種類についてご案内していますが、介護職員だけでなく医療職やケアマネジャー、相談員などの専門職、更に保育園や事務職の方も役に立つ多種多様な動画が次々と増えています。

専門研修一覧

研修No.0159 【防災福祉サービス事業所向け】非常災害時の対応 講師：山田 美代子 研修詳細はこちる NEW	研修No.0158 介護業界の外国人材活用で押さえるべきポイント 講師：吉澤 洋平 研修詳細はこちる NEW
①【基礎知識】 31分59秒	①【第1回介護業界における外国人材受け入れ状況について】 16分
②【基礎知識】 25分46秒	②【第2回特定技能介護人材を受け入れる手順と準備】 27分
③【基礎知識】 29分53秒	③【第3回これから特定技能人材の採用ターゲット】 20分
※【事例を通じた外国人材受け入れの実践】 28分55秒	
※【事例を通じた外国人材受け入れの実践】 18分51秒	

受講する

受講する

他にも、仕事の悩みに答えてくれる「Café おちゃみんの質問回答動画」や、頭のコリをほぐす「クイズ・体操」、また「アーカイブ」動画では、各講師陣による専門研修とは視点の違う講義内容を聴くことができます。

動画視聴はいつでもどこでもパソコンやスマホで視聴することができますが、予定で構いませんので事前にクロッシオン設備予約へ入力をお願いします。また、勤務時間内の視聴についてはレポートの提出をお願いしています。

ちょっとのすき間時間で、動画をのぞいてみて下さい。



コロナの影響で研修のスタイルはオンラインが主流となりましたが、慶成会では4年前からeラーニング方式を取り入れ、いつでも空いた時間ですぐに学べる二つの動画配信システムを導入

利用方法ですが、時間の余裕がない時は「15分研修」を視聴、もっと理解を深めたい、実戦で活用したいという方は改めて「専門研修」で学んでいただけたとより効果的な学習が可能になります。

No. ▼	質問内容	回答者	時間
f26	施設の入院料をよくすにはどうしたらいいでしょうか?	吉澤 利子	8分52秒
f25	メモをとらない担当はどうしたらいいでしょうか?	吉澤 晴洋	6分40秒
f24	担当者のご意見からクレームが来たときよく対応できませうか? イケルからいじるのでしょうか?	吉澤 利子	8分49秒
f23	担当者に選んだ意見がいいってあらんでしょうか?	吉澤 晴洋	8分49秒

引用 <https://hmwsupport.net/>

静岡県「介護の未来ナビゲーター」 グリーンヒルズさらめき／星野夏希さん

す。今回、グリーンヒルズ東山の星野夏希さんがナビゲーターに選ばれ、6月5日（水）静岡県庁の就任式に参加しました。ナビゲーターは県東部、中部、西部の3地区を合わせ総勢26名です。

星野さんは代表宣誓者にも選ばれ、鈴木康友県知事の前で宣誓書を読み上げました。これから1年間を通して、地元の大学生、高校中学や小学校を訪問し介護の魅力を伝えていきます。

長期間で大変かと思いますが、介護職員を代表してPRの活動頑張って下さい。応援しています。

静岡県では県内介護施設等で働く若手職員に「介護の未来ナビゲーター」として委嘱状を交付し、介護職に対する社会的な理解、就業を促進する取り組みを行っています。



「26年度「介護の未来ナビゲーター」」

「伊那食品」という会社をご存じですか？

長野県南部にある「伊那食品工業株式会社」は、最高顧問の塚越寛さんの想いが経営に強く反映され、会社設立以来48期連続で増収増員増益を達成している企業です。敷地内には“かんてんパパガーデン”という名の広い庭とおしゃれな飲食店があり、一般の人も利用できるとても快適な環境です。

塚越さんは仏教用語の『忘己利他（もうこりた）～自分を忘れて他人のために尽くす』を信条に、長年、社員教育にとても力を入れてきました。「他人を利することは、決して利益を与えるのではなく思いやるということ、社員にどうあるべきかをずっと教えてきました」と力説します。

そんな苦労した塚越さんの想いが、社員や会社を想う数多くの言葉に現れています。

「うちの会社は本当に悪い人は一人もいない。～社員みんなが社会的に正しい人間になっており、本当に立派で頭が下がります。この社員たちにいい人生を送ってもらうにはどうするか、どういう楽しい会社にするか～」

「社員の意識を大事にすること、モチベーションを上げることが一番大事です」

「社是を浸透させるには、経営者が言っていることとやっていることの乖離があつてはいけない」

「どんな企業も“この会社が好きだ”というファンを増やすことを戦略に入れないといけない」

「企業にとって売上や利益は必要だが、その前にどう生きるか、どうあるべきかを考えること。」

それを考え抜いた企業こそが、多くの人から愛され永続企業になれるのではないか」



引用 ニッポンの社長 https://www.nippon-shacho.com/interview/in_ina/

塚越さんは若くして20台で社長代行に着任しました。その頃の「伊那食品」は技術も人も集まらない労働環境が悪い貧乏会社だったそうです。従って“どうやったら人が来てくれるのか”“どうやったら人が定着してくれるのか”を自身の最重要テーマにし、「社員が辞めない、募集したら来てくれる会社にしたい」と強く思っていました。

その後の方針としては「急成長は必ずしも善ではない」「リストラなしの年輪経営」を推進。会社の魅力を少しでも増すにはどうしたら良いかを徹底的に考え抜いた結果、社長が本当に行動しているという信頼感が生まれたら人はついてきてくれること、そして「辛いだろうな、重いだろうな、寒いだろうな」という思いやりから改善してあげる気持ちがあれば、社員は徐々に応えてくれることを身をもって体験してきました。

塚越さんのインタビュー記事が研修センターにあります。読んでみたいという方は差し上げますのでご連絡下さい。

皆さんも機会があれば、“かんてんパパガーデン”に遊びに行ってみてはいかがでしょうか。



社員駐車場 うしろをそろえる

かんてんばば祭

ペルーで介護士として活躍中！ 【石田真実さん】近況報告

この度、本人より現地の近況報告をいただきました。



R6年2月号で、青年海外協力隊に選ばれたケアレジデンス東山の石田真実さんをご紹介しましたが、現在、ペルーにある日系人向けの高齢者施設で介護士として頑張っています。



「相変わらず言葉は分かりませんが何とか元気に生活しています。

こちらは夏から秋へ季節が変化しており、ご入居者に体調不良者が出ています。

日系人2世・3世の方々が暮らしており、挨拶程度の日本語ならわかる方も見えます。

職員は皆さんペルーカーですが、見た目はとても日本人に似ています。」

石田さん、体調に気を付けて頑張って下さい。職員の皆さん、応援をよろしくお願ひします。

